

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390700124
事業所名	グループホーム滝子通一丁目

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	利用者の集うリビングの大きな履きだし窓から見える地域の生活道路は、住人の往来も多く、利用者に挨拶代わりに手を振り、利用者も応えるように手をふる関係にある。また、利用者の単独離設には地域の住人が見守りに協力する絆を築いている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	隔月で開催する会議は、家族、地域、地域包括支援センターに加え協力医の参加も得ている。会議の議題はホームの運営報告に留まらず、看取りや認知症等の情報発信、利用者の単独外出の地域の見守り協力などを取上げ、参加者の意見を活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	困難事例、生活保護、制度などの報告や相談を行い、適切に連携している。また、地域包括支援センターには運営推進会議の参加を得て、有益な助言や意見交換を行っている。運営推進会議は、ホームの役割を理解してもらう機会になっている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居時にホームの理念と運営方針を十分に説明し、理解を得たうえで受入れていることから、日常的な関わりの中で意思疎通が図られている。特に、家族の訪問時や電話連絡時を意見を収集できる機会として活用している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	-	-	-	○	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。